

世界防災フォーラム 2025 にて笹川平和財団、インドネシア国家研究革新庁（BRIN）とセッションを開催しました（2025/3/9）

テーマ：気候変動適応、防災、尊厳ある移住、ジャカルタ沿岸域、気候変動適応防災学分野
 会場：仙台国際センター会議棟
 URL：<https://irides.tohoku.ac.jp/organization/practical/climatechange.html>

2025年3月9日、世界防災フォーラム 2025において、国際セッション「Towards an Assessment of Losses and Damages Associated with Climate-induced Migration in Indonesia and the Philippines」(S45)を、(公財)笹川平和財団、インドネシア国家研究革新庁（BRIN / National Research and Innovation Agency）と共催しました。司会・モデレーターを佐々木大輔准教授（2030国際防災アジェンダ推進オフィス、気候変動適応防災学分野）が務め、前川美湖特任教授（客員）（(公財)笹川平和財団主任研究員、気候変動適応防災学分野）、原裕太助教（2030国際防災アジェンダ推進オフィス、気候変動適応防災学分野）が登壇・講演し、パネルディスカッションに参加しました。

本セッションは、(公財)笹川平和財団と当研究所気候変動適応防災学分野、およびインドネシア国家研究革新庁との間の共同研究プログラム（2024年度～）「インドネシアにおける気候起因の移住に伴う損失と損害の評価および対応策に関する調査研究」の概要、目的、成果を報告するために開催されました。

	司会進行	佐々木大輔 准教授
13:00	開会挨拶	松野文香 （公財）笹川平和財団 第3グループグループ長
13:05	講演 1	「Introduction of Joint Research Among Sasakawa Peace Foundation, Tohoku University, and National Research and Innovation Agency (BRIN)」 前川美湖 特任教授（客員）
13:15	講演 2	「Towards an Assessment of Loss and Damage Associated With Climate-induced Migration in Indonesia」 Gusti Ayu Ketut Surtiari インドネシア国家研究革新庁 主任研究員
13:25	講演 3	「The Usefulness of Old Maps and Aerial Photos in Understanding Local History in Coastal Jakarta」 原 裕太 助教
13:35	パネルディスカッション	・モデレーター：佐々木大輔 准教授 ・登壇者：前川美湖、Gusti Ayu Ketut Surtiari、原 裕太、 地引泰人（東京大学大学院情報学環・学際情報学府 特任准教授）

文責：佐々木大輔准教授、原裕太助教
 （2030国際防災アジェンダ推進オフィス）
 （次頁へつづく）



登壇者 集合写真



開会挨拶を行う松野グループ長



前川特任教授（客員）の講演



Gusti Ayu Ketut Surtiari 主任研究員の講演



原助教の講演



パネルディスカッションの様子